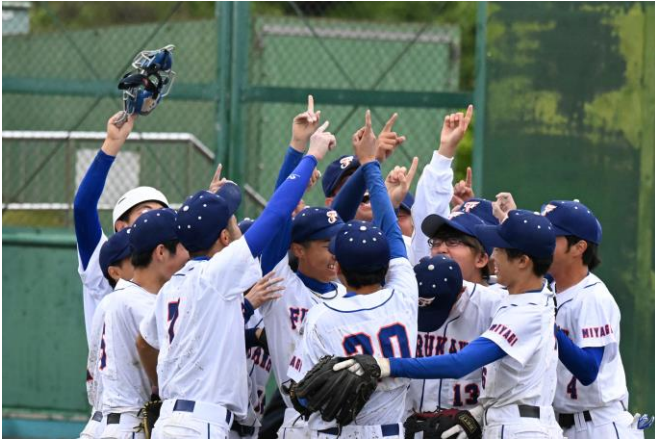


祝! インターハイ出場!

~各部活動の活躍をお伝えします~



ソフトボール部 インターハイに向けて

私たちソフトボール部は、長崎県で行われるインターハイに出場します。私たちの第一目標であった「インターハイ出場」が達成できてとても嬉しかったです。この結果の裏には、選手の努力は勿論のこと、マネージャーがデータを取ってくれて大きく勝利に貢献してくれた事からも、この結果はチーム全員で勝ち取ったものだと思います。一方で、無事勝利を収めた決勝戦ですが、新たな課題も見つかりました。それらの課題を残りの期間で修正し、第二の目標である「インターハイベスト16」をチーム全員で達成できるように練習を重ねていこうと思います。インターハイへ出場するにあたって、地域の方々、OB会、親の会など

沢山の方々から私たちは支援を頂いています。私たちを応援してくださっている、すべての方々への感謝の気持ちを忘れず、全力でプレーしてきます。(3年5組 ソフトボール部部长 佐々木康平 中新田中学校出身)

陸上競技部 インターハイに向けて

今年のインターハイでは、これまでの練習の成果を最大限に発揮

し、自己ベストを更新することを目標にしています。日々のトレーニングでは、技術向上のために顧問の先生からアドバイスをいただき、競技力の強化を図ってきました。インターハイが開催される福岡県はとても暑いことが予想されるため、体調面にも気を配り、精神面でも負けないようにしたいです。もちろん目指すは表彰台ですが、それ以上に自分自身が納得できるパフォーマンスをすることが大切だと思っています。インターハイでの経験は、私の競技人生において大きな財産になると思います。自分を信じ、これまでの努力を信じて、競技に臨みます。これまでに支えていただいた先生方や仲間・家族への感謝の気持ち、そして何よりも楽しむことを忘れないようにしたいです。

(3年5組 陸上競技部 佐藤謙臣 古川南中学校出身)



【第79回東北高等学校陸上競技大会 入賞者(インターハイ出場)】

〔写真左〕男子三段跳 第6位 佐藤謙臣 〔中〕女子走高跳 第6位 白井奏羽(古川南中出身) 〔右〕女子走高跳 第3位 佐佐たまき(千葉県・鴨川中出身)

~東北大会出場~

山岳部 県総体・東北大会を踏破して

今年度の古高山岳部は県2連覇とはならず惜しくも準優勝に終わりましたが、コロナ禍明け数年ぶりの2泊3日の登山大会で得たものは代えがたく大きなものでした。現在、日本の高体連でしか行われていない登山縦走競技というのは特殊なもので、体力だけでなく読図や天気図作成、医療、植生等の座学や調理、テント設営の審査がその配点の半分以上を占める文武両道の競技です。登山は準備が9割といっても過言ではありません。去年の新人大会での失敗と反省を踏まえ、我々は食料の栄養価や配分、装備の軽量化やペース管理、各種テストの演習計画やトレーニング内容などを自分たちで多角的に見直し、確実な登りを支える生活力の研鑽に力を入れてきました。結果として、大会では広大な蔵王の自然を存分に味わうだけでなく、山を愛する東北各校の盟友たちと深く親睦を深めることができました。今後とも古高山岳部の安全登山と活躍を応援お願いいたします。

(3年1組 山岳部部长 山本陽 若柳中学校出身)



演劇部 古川地区高校演劇祭を終えて 第52回古川地区高校演劇祭

おはようございます。演劇部です。私たちは、5月18日(土)にパレットおおさきで、古川黎明高校演劇部、古川工業高校演劇部とともに古川地区合同演劇祭を行いました。今年は、よりコロナ前に近い状態に戻し、工業高校と一緒に一つの劇を作るという試みにも挑戦しました。私たちの代は、別の団体と一つの劇を作り上げるという体験はこれが初めてだったので、お互いに刺激を与えあい、多くの学びを得ることができました。各校演劇部、顧問の先生方、そして素敵なポスターを制作して下さった美術部、その他多くの方々のご協力により、良い劇を作り上げ、そして上演することができました。本当にありがとうございました。(3年6組 演劇部部长 田中美月 古川南中学校出身)



吹奏楽部 吹奏楽部員であることの幸せ 第56回定期演奏会

私たちは、5月26日(日)に第56回定期演奏会を行いました。昨年度から取り入れたマーチングショーを含める3部構成で計10曲を披露しました。部員一同全力で練習に取り組み、また多くのお客様にもご来場いただいて、昨年度よりもさらにパワーアップした最高のステージをつくり上げることができたと思います。音楽は、演奏する日や場所、メンバーによってサウンドが変わるので、もう一度100%同じものをつくることはできません。終演時のお客様からの盛大な拍手の中、そんな音楽の貴重さと素敵さを改めて実感しました。忙しく苦しい時期もありましたが、それ以上に仲間とその日その日の音を共有できる吹奏楽を、部員みんなとできていることが間違いなく私の幸せです!最後になりますが、今回の演奏会に足を運んで下さった方々に感謝を申し上げます。これからも吹奏楽部の応援をよろしくお願いします。



(3年3組 吹奏楽部部长 佐々木優花 古川西中学校出身)

<2学年>被災地研修を終えて

令和6年5月22日(水)実施



2011年3月11日、当時私は3歳だった。3歳の記憶はほとんどないが、東日本大震災のときのことは今でも覚えている。それほど大きな災害だった。今回、実際に被災地に足を運ぶまで、私は被災地の状況をテレビでしか目で見ることがなかった。被災地の情報などは調べていたが、実際に目の当たりにすると感じるものが違った。特に印象に残っているものは、気仙沼向洋高校旧校舎の見学だ。語り部の佐藤さんによる当時の状況の説明と共に、当時のまま残されている旧校舎の中を歩いた。3階の教室の中にある車や、天井が全てなくなった体育館、屋上まであと少しのところまで迫った津波の跡などを見て、震災の恐ろしさを実感した。

また一方で、復興の進みを感じることもできた。私は以前、南三陸を訪れたことがあったが、その時よりも道路や建物などが整備されており、観光客が訪れていて、町に活気が戻ってきているように感じた。より良い未来を創っていくために、この研修で学んだことを私たちも伝え繋いでいきたい。(2年4組 被災地研修実行委員長 千葉惟月 宮崎中学校出身)

<1学年>ブナの森遠足

令和6年5月24日(金)実施



船形登山実行委員長を務めました1年2組の小関栄太です。本年度の船形山登山「ブナの森遠足」は若干天候にも恵まれなかったものの、皆安全に登山することができました。事前に先生方に伺ってはいましたが、想像していたものよりもとても過酷なものでした。登り始めは友達とふざけ合っていました。しかし、登るにつれ道が険しくなり、話し声が聞こえなくなりました。私自身も登るのがとても大変でしたが、それでもみんなで声を掛け合い励ましたりしながら頂上に到達することができました。やっとの思いで着いた三光の宮にはクラスごとに登りました。空は奇跡的に晴れ渡っており、遠くまで一望することができました。船形山の綺麗な景色を見ることができ、みんなで喜びを分かち合うことができました。ブナの森遠足は、お互いに支え合うことの大切さを知ることができた、とても良い行事となりました。

(1年2組 船形登山実行委員長 小関栄太 古川東中学校出身)